レーザーマウス Egos8 Laser　取扱説明書

1.はじめに

この度は「レーザーマウス Egos8 Laser」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は8ボタン備えた有線レーザーマウスです。大きく握りやすいボディに「進む」「戻る」「ズーム」などの便利なボタンを追加しました。チルトホイール機能を備えているため、上下左右にスクロールさせる機会が多い表計算ソフト等で威力を発揮します。本製品をご使用いただく前に必ず本書をよくお読みください。

-セット内容- (※最初にご確認ください)

- ●オプティカルマウス Egos8 Laser ・　… 1
- ●ドライバディスク ・　・　・　… 1
- ●取扱説明書（本書）・　・　・　… 1

2.機能と名称



□左クリック ボタン
通常クリック、ダブルクリックに使用します

□右クリック ボタン
アプリケーション毎に設定されている動作、ポップアップメニューの表示に使用します

□スクロール ボタン
インターネットやWindowsのドキュメント画面を上下左右にスクロールさせます
スクロールボタンを左右にたおすことで、チルトホイール機能が使用できます

□進む/戻る ボタン
InternetExplorer等ブラウザの「進む/戻る」機能を使用します。付属のドライバを使用することで、多様な機能を割り当てることが出来ます（割り当てについては「ドライバの設定」をご覧ください）

□ズームイン/アウト ボタン
Microsoft Officeのズーム機能を使用します。ズームインボタンを押すことで拡大、ズームアウトボタンを押すことで縮小します。

□カウント切替ボタン
マウスカーソルの移動速度を変更します。ミュージックモードに切り替える際にも使用します。

《ミュージックモード》
カウント切替ボタンを長押しすると、赤いLEDが約1秒間点灯し、ミュージックモードに切替わります。
ミュージックモードに切り替わると、ズームインボタンでWindows Media Playerの起動が、ズームアウトボタンで再生と一時停止が、進むボタンで曲の送りが、戻るボタンで曲の戻りが操作できるようになります。
切替時と同じ操作で音楽再生モードが解除され、元に戻ります。

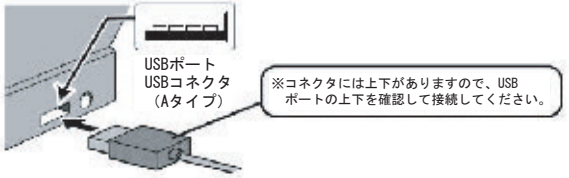
《オートスクロール機能》
インターネットやWindowsのドキュメント上でスクロールボタンをクリックし、マウスを前後左右に少し動かすと画面が自動的にスクロールします。もう一度スクロールボタンをクリックすると解除されます。

《カウント切替機能》
カウントを切り替えることでマウスカーソルの移動速度が変化します。カウント切替ボタンを押すと1600カウント→800カウントと変化します。カウント数は数字が小さいほど、カーソルの移動速度が遅くなり、大きくなるほど速くなります。

3.パソコンへの接続

①コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
マウスを接続する前に他のアプリケーション(ウィルスソフトなど)を終了させておくことをお薦めします。

②パソコンを起動した状態で本製品のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。



-Windows Vista・XPでご使用になる場合-
本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると自動的に認識されます。
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。
タスクトレイ（デスクトップの右下）に接続完了のメッセージが表示されます。

-Windows 2000でご使用になる場合-
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

4.ドライバのインストール

《ドライバをインストールする前にお読みください》

本製品付属のドライバがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能はご使用いただけます。チルトホイール機能、進む/戻るボタンに他の機能を割り当てる場合には、付属のドライバソフトをインストールする必要がございます。

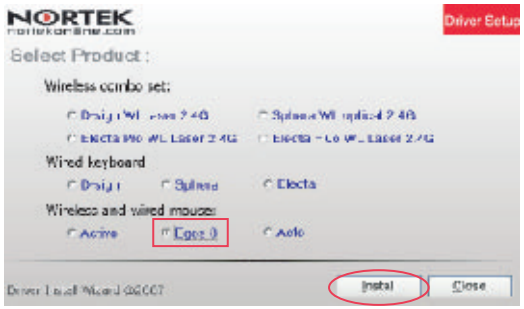
※他のドライバやユーティリティソフトを既にインストールされている場合は、それらのソフトをアンインストールしてから、本ドライバをインストールしてください。

■ドライバのインストール手順

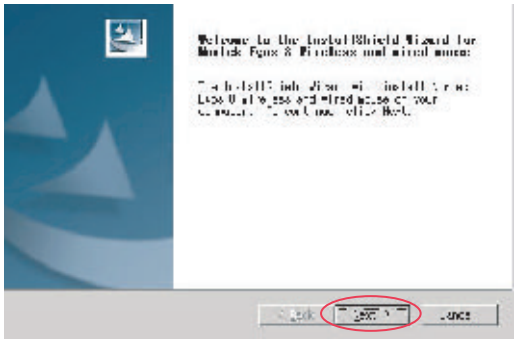
※ドライバのインストールは、必ず他のアプリケーションをすべて終了させてからおこなってください。

①付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。

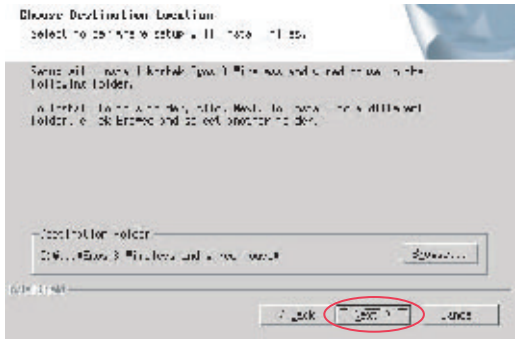
②インストーラーが自動的に起動します。
自動的に表示されない場合は、「スタート」→「ファイル名を指定して実行」で名前(O):
D:¥Autorun.exe ▼ と入力し、「OK」を押してください（CD-ROMドライブがD:¥の場合）



③「Wireless and wired mouse：Egos8」にチェックを入れ「Install」をクリックします。

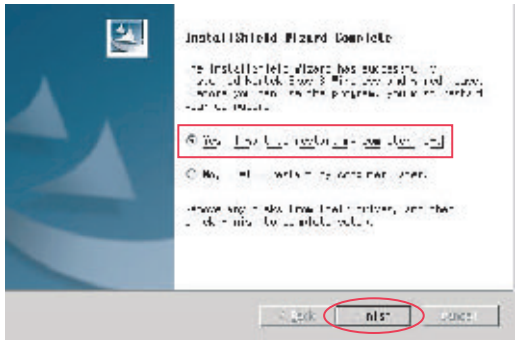


④インストーラーが自動的に起動します。
「Next ›」をクリックします。



⑤「Next ›」をクリックします。
インストール先を変更する場合は
「Browse . . .」をクリックし、
任意の保存場所を指定します

※通常保存場所を変更する必要はありません



⑥「Yes, I want to restart my computer now.」にチェックを入れ「Finish」をクリックします。

パソコンが自動的に再起動し、ドライバのインストールが完了します。

5.ドライバの設定

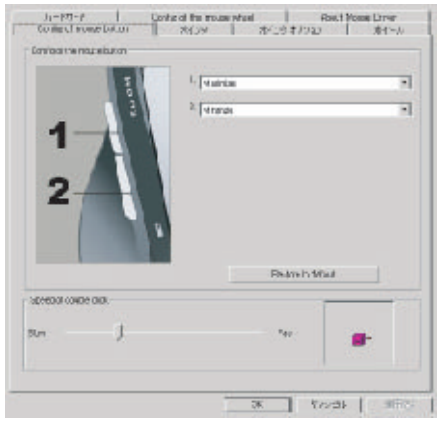
■ドライバソフトの設定画面を開く

画面右下のタスクトレイに表示されているマウスアイコンをダブルクリック、もしくは「スタート」→「すべてのプログラム(P)」→Nortek→「Egos 8 Wireless and wired mouse」→「Driver Configuration」を開くと、マウスドライバ設定画面が表示されます。



※マウスアイコンが表示されていない場合は「‹‹」をクリックするとアイコンが表示されます

■Config of mouse button



- Config of mouse button -

マウスの「進む」ボタン「戻る」ボタンに割り当てる動作を設定します。「進む」ボタンに割り当てる動作を1から、「戻る」ボタンに割り当てる動作を2のプルダウンメニューから選び、ウィンドウ下の「適用」もしくは「OK」を押すことで設定されます。

※割り当てのできる動作については3ページ【ボタン割り当て一覧】を参照ください。

「Resetore to default」をクリックすると、設定が初期化されインストールされた状態に戻ります。

- Speed of double click -

ダブルクリックの認識間隔を変更できます。バーをSlowに近づけると、ゆっくりと押してもダブルクリックが反応するようになり、Fastに近づけると、逆に速く押さないとダブルクリックが反応しなくなります

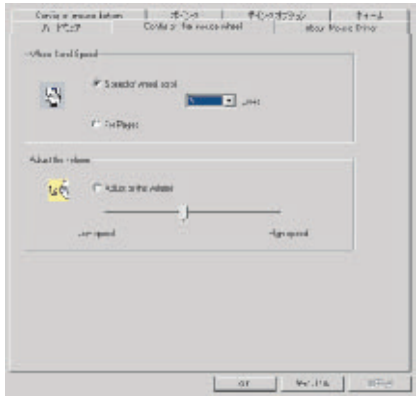
（右側の箱アイコンをダブルクリックすることで、ダブルクリックの認識間隔をチェックできます）

【Config of mouse button 割り当て可能ボタン一覧】

Click	左クリック機能を割り当てます
AutoScroll	オートスクロール機能を割り当てます
Right Click	右クリック機能を割り当てます
Back Command	「戻る」機能を割り当てます
Forward Command	「進む」機能を割り当てます
Copy	「コピー」機能を割り当てます
Cut	「カット」機能を割り当てます
Paste	「ペースト」機能を割り当てます
Mark	一度ボタンを押すと、始点と終点をクリックするだけで範囲選択ができるようになります。もう一度ボタンを押すと、この機能は解除されます。
Double Click	ダブルクリック機能を割り当てます
Delete	Deleteキー機能を割り当てます
Open My Computer	マイコンピュータを開きます
Mail	規定のメールソフトを起動します
WWW	規定のブラウザソフトを起動します
My Favourite	お気に入りフォルダを開きます
Scroll repeat up	ボタンを押している間、上に連続スクロールします
Scroll repeat down	ボタンを押している間、下に連続スクロールします
application switch	起動中のアプリケーションを切り替えます
Close window	ウィンドウを閉じます
Scroll Left	左にスクロールします
Scroll Right	右にスクロールします
Redo	やり直し機能を割り当てます
Undo	元に戻す機能を割り当てます
Run	「ファイル名を指定して実行」を開きます
Start Menu	スタートメニューを開きます
Word	Microsoft Ofiice Wordを起動します※1
Excel	Microsoft Ofiice Excelを起動します※1
Power Point	Microsoft Ofiice Power Pointを起動します※1
Calculator	電卓を起動します
Log off	ログオフします（確認画面が出ませんので、ご注意下さい）
Maximize	ウィンドウを最大化します
Minimize	ウィンドウを最小化します

※1　該当アプリケーションがインストールされている場合のみ使用できます

■Config of the mouse wheel



スクロールボタンに割り当てる機能を設定します。
スクロール機能もしくは音量調整機能を割り当てることができます。

- Wheel Scroll Speed -

スクロールボタンを回した時に、どれぐらいスクロールするかを設定します。チェックを入れる項目により動作が変化します。

・Speed of wheel scroll　スクロールの速度を変更します。数字が大きい方が一度にスクロールする範囲が広くなります。

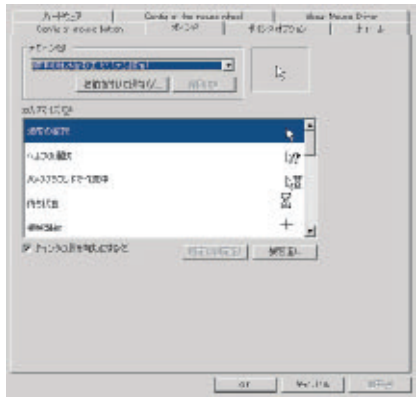
・For Pages　チェックを入れることで、現在表示されている範囲と同じだけ画面をスクロールするようになります

※ホイールタブでも同様の設定が出来ますが、設定が重複しますので、必ずこちらの設定のみご変更ください。

- Adjust the volume -

「Adjust of the volume」にチェックを入れると、スクロールボタンで音量調整ができるようになります。バーを「Low Speed」に近づけると、スクロールボタンを動かした際の音量の変化が少なくなり、High Speedに近づけると変化が大きくなります。

■ポインタ



マウスポインタのデザインを変更します。

- デザイン(S) -

予め用意されたデザインのセットを選択します。
「名前を付けて保存(V)」を選択することで、カスタマイズしたポインタ設定に任意の名前を付けて保存することが出来ます。

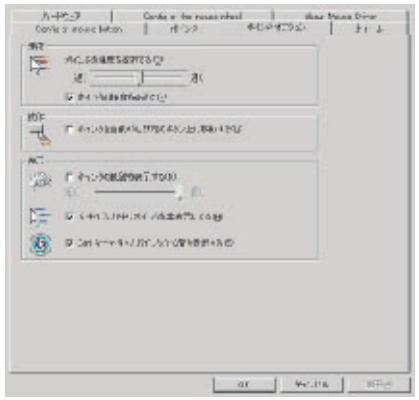
一度保存したポインタ設定はデザイン(S)のプルダウンメニューから選択できるようになります。

- カスタマイズ(C) -

マウスポインタを個別に変更します。変更したい項目を選んだ後に、「参照」ボタンを押し、使用するアイコンファイルを選択します。「OK」を押すことで設定が確定されます。

「ポインタの影を有効にする(E)」のチェックを外すことで、ポインタの影を消すことができます。

■ポインタオプション



ポインタのオプションに関する設定をします。

－速度－

マウスのカーソル移動速度を設定します。
（カーソルの移動速度を変更しても、カウント切替は有効です）

－動作－

チェックを入れると、ダイアログボックスが表示された時に自動的に規定のボタンの上にカーソルが移動します。

－表示－

「ポインタの軌跡を表示する(D)」にチェックを入れると、ポインタが通った道筋に残像が表示されるようになります。バーを「短く」に近づけると残像は短くなり、「長く」に近づけると残像は長く表示されます。

「文字の入力中にポインタを非表示にする(H)」にチェックを入れると、文字入力中はカーソルが表示されなくなります。

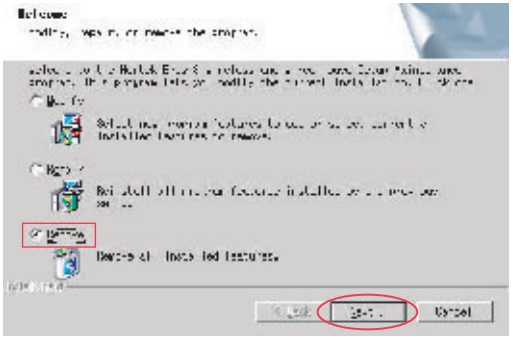
「Ctrlキーを押すとポインタの位置を表示する(S)」にチェックを入れると、Ctrlキーを押すことでカーソルの周りに円が表示されるようになり、カーソル位置を確かめることができます。

6.ドライバのアンインストール

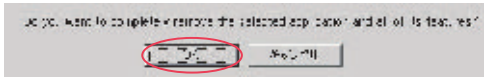
■ドライバソフトをアンインストール（削除）する

①ドライバディスクをパソコンに入れ、「4.ドライバのインストール」の手順③まで進めます。

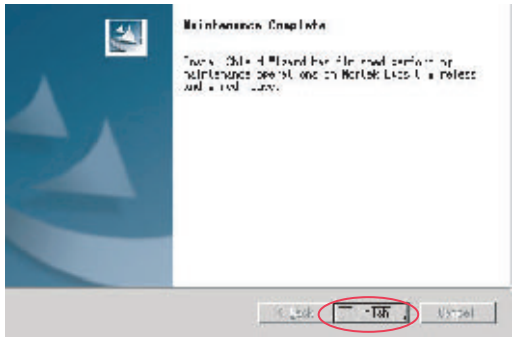
②下記の画面が表示されるので、「Remove」にチェックを入れ、「Next ›」を押します。



③「Do yo want to completely remove the selected applicatin and all of its feature?」（選択されたアプリケーションを完全に削除しますか？）と表示されるので、「OK」をクリックします。



④下記の画面が表示されるので、「Finish」をクリックします。
以上でドライバがパソコンから削除されます。



7.保障規定

①保証期間はご購入後(弊社出荷日後）6ヶ月間とさせていただきます。

②保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理もしくは交換いたしますので、弊社までご連絡ください。

③次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
・弊社にご購入履歴がない場合。
・故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
・お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
・天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。

④本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。

8.お問い合わせ先

製品に関するお問合せ等がございましたら、下記までご相談ください。

販売元
サンワサプライ株式会社　サンワダイレクト

〒700-0825　岡山市田町1-10-1
TEL 086-223-5680（祝祭日を除く月～金　am 9:00～ pm 18:00）
E-mail：direct@sanwa.co.jp